



第68号

発行日：2025年10月17日

発行：広報委員会 院外広報担当

TOPICS

TOPICS 1

今期インフルエンザ予防接種のご案内

TOPICS 2

「感染予防対策」について

TOPICS 3

当院で研修医師の学会発表報告

TOPICS 1

今期インフルエンザ予防接種のご案内

接種期間

2025年10月14日（火）～終了日未定（予約制）

※ワクチンの在庫が無くなり次第終了となりますのでお早めのご予約をおすすめします

接種日時

【月曜日～金曜日】 **14:30～16:45**

【土曜日（第1、第3、第5）】 **9:00～10:00**

予約方法

■来院の場合…「総合受付」または「各科窓口」スタッフに直接お申し出ください

【対応時間】 月曜～金曜：**14:00～16:30**

■電話の場合… ☎ **0479-22-4501**

【対応時間】 月曜～金曜：**15:30～16:30**

※当院に受診歴のある方は患者番号をお伝えいただくとスムーズにご予約できます

接種料金

【一般】 **3,500円** 【学生】 **2,500円** 【1歳から中学生】 **2,000円**

※高校・専門・大学生の方は受付時に必ず学生証の提示をお願いします

助成金

■銚子市在住の方

●助成期間：2025年10月1日～2025年12月31日

●対象者・助成額：65歳以上、60歳～64歳の身障1級 …**1,000円**

1歳～中学生（期間中に1度限り） …**2,000円**

※市から郵送された「助成券」を接種当日にご持参ください

■銚子市以外の方

●助成制度に関しては、各市町村の施策に基づきます。

●助成制度を受ける場合、必ず予診票をご持参ください。



医療法人積仁会
島田総合病院

〒288-0053

千葉県銚子市東町5番地の3

TEL. 0479-22-5401 FAX. 0479-23-3613

URL <http://www.shimada-hsp.or.jp/>



当院ホームページ用QRコード



感染症対策してますか？

これから冬場にかけてインフルエンザやコロナ、風邪等が流行しやすい季節です。これらを完全に防ぐところは難しいかもしれませんが、対策するのとしめないのでは感染リスクが変わるため、感染対策の基本について、まとめた見たので是非参考にしてみてください。

<基本的な考え方>

新型コロナウイルス感染症だけではなく、一般に感染症の流行が落ち着いている時期でも、地域での感染症の流行状況に関心を持ち、自分自身や身近な人を感染症から守ることは重要です。

特に、**呼吸器疾患は高齢者に対しては命にかかわるリスクが高いため**、高齢者の方々に感染が及ばないような配慮が重要です。その上で下記の5項目に注意しましょう。



(1) 体調不安や症状がある時は、無理せず自宅で療養あるいは病院受診しましょう

発熱・下痢・嘔吐・発疹などの症状が出てきた場合には、無理せず自宅で療養し、体調がよくないときは医療機関を受診しましょう。ただし、検査のみを目的とした救急外来の利用は控えましょう。なお、高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にしましょう。

(2) その場に応じたマスクの着用や咳エチケットを実施しましょう

マスク着用には、他者を感染させない効果に次いで、**自分自身の感染リスクを下げる**効果も認められています。

マスクの着用については個人の判断が基本となりますが、地域の感染症の流行状況、周囲の混雑状況（密集状況）、空間の広さ、その場にいる時間の長さなどの感染リスク、目の前にいる人の重症化のリスクの程度、不特定集団の中かどうかなどを考慮した上で、着用について判断してください。また、外出時はマスクを携帯し、必要に応じていつでもマスクの着用ができるようにしておきましょう。



(3) 換気、密集・密接・密閉（三密）の回避は引き続き有効です

特に不特定多数の人がいるところでは、**換気（空気の入替え）**、人との間隔をあける、すいている時間帯や移動方法の選択、すいている場所の利用などによって、呼吸器感染症の感染リスクを下げるすることができます。

(4) 手洗いを日常の生活習慣にしましょう

食事前、トイレの後、家に帰った時などには、まず手を洗いましょう。

手洗いは20～30秒程度かけて**流水と石けんで丁寧に洗いましょう**。

石けんがなくても、同様の時間をかけて丁寧に洗ってください。

適切な手指消毒薬の使用も効果的です。



(5) 適切な運動、食事などの生活習慣で健やかな暮らしをおくりましょう

一人一人の健康状態に応じた**運動や食事、禁煙など、適切な生活習慣**を理解し、実行することが大切です。

特に基礎疾患のある方は、かかりつけ医などのアドバイスを参考にして、体調管理に気を付けましょう。





感染症対策 へのご協力をお願いします

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、
「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

① 手洗い

正しい手の洗い方

手洗いの
前に

- ・爪は短く切っておきましょう
- ・時計や指輪は外しておきましょう



1 流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。



2 手の甲をのばすようにこすります。



3 指先・爪の間を念入りにこすります。



4 指の間を洗います。



5 親指と手のひらをねじり洗いします。



6 手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

② 咳エチケット

3つの咳エチケット

電車や職場、学校など
人が集まるところでやろう



何もせずに
咳やくしゃみをする

咳やくしゃみを
手でおさえる



マスクを着用する
(口・鼻を覆う)

ティッシュ・ハンカチで
口・鼻を覆う

袖で口・鼻を覆う

正しいマスクの着用



1 鼻と口の両方を
確実に覆う



2 ゴムひもを
耳にかける



3 隙間がないよう
鼻まで覆う

首相官邸 Prime Minister's Office of Japan

厚生労働省 Ministry of Health, Labour and Welfare

厚労省 検索



2025年9月6日（土）、東京・海運クラブにて開催された日本消化器病学会関東支部例会において当院で4月から6月まで研修を行った**柴原研太**先生（順天堂大学）が研究発表を行いました。

演題は「**高齢者急性胆嚢炎に対するEGBS長期留置の有用性**」です。

本発表では、「**耐術能が乏しい高齢患者に対する急性胆嚢炎の新たな治療選択肢**」について検討しました。

急性胆嚢炎の標準治療として、一般的には腹腔鏡下胆嚢摘出術が推奨されています。しかし、高齢やADL（日常生活動作）の低下により手術が困難な患者も少なくありません。これまで、そうした患者には経皮的胆嚢ドレナージ術（PTGBD）が施されてきましたが、ADLのさらなる低下やチューブの自己抜去といったリスクが課題でした。一方、EGBS（内視鏡的胆嚢ステント留置術）は、内視鏡を用いて経乳頭的に胆嚢と十二指腸をつなぐ内瘻を形成する手技であり、QOL（生活の質）を損なわずに胆嚢炎を管理できる利点があります。

本研究では、EGBSの長期留置の安全性と有効性を裏付けるデータが提示され、新たな治療方針の可能性を示しました。



大澤宏医師「市民セミナー」のお知らせ

●演 題：「肥満症について」

1. 減量のしかた 2. 最新の肥満症治療について

●場 所：銚子市保健福祉センター すこやかなまなびの城

●日 時：11月8日（土）13：30～



おおさわ ひろし
講 師 大澤 宏